

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月29日

上場会社名 株式会社ヒガシトゥエンティワン 上場取引所 東
 コード番号 9029 URL <http://www.e-higashi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金森 滋美
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 畠 秀一 (TEL) 06-6945-5611
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,224	△13.7	189	△23.1	195	△23.8	113	△17.6
25年3月期第1四半期	4,897	6.6	246	18.1	256	18.7	137	16.5
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年3月期第1四半期	19.67		—					
25年3月期第1四半期	23.88		—					

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	10,498	51.8	5,438	51.8	—	—
25年3月期	11,009	49.2	5,420	49.2	—	—

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 5,438百万円 25年3月期 5,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	17.00	17.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	8,432	△6.7	274	△32.2	270	△35.1	141	△36.8	24.64	
通期	17,900	0.3	688	10.1	680	3.6	361	3.8	62.95	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	5,750,000株	25年3月期	5,750,000株
26年3月期1Q	205株	25年3月期	205株
26年3月期1Q	5,749,795株	25年3月期1Q	5,749,795株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策への期待感から円安と株高が進展するなど景況感に改善の兆しが見られたものの、欧州債務危機の長期化や新興国の景気減速懸念に加え、雇用・所得水準の先行き不安や円安進行による原材料価格の上昇など国内景気の下ぶれ懸念もあり、為替や株式市場の乱高下が続くなど先行きは不透明な状況で推移しております。

当貨物自動車運送業界においても、燃料価格の高止まりや、荷主からのコスト削減要請、価格競争の激化等依然として厳しい状態が続いております。

このような状況の中、当社は新規荷主の開拓や、既存荷主への深耕拡大に努めるとともに、内部管理体制の一層の充実やコスト削減努力並びに安全対策にも注力してまいりました。

当第1四半期累計期間の業績につきましては、売上高は42億24百万円（前年同期比13.7%減）、営業利益は1億89百万円（同23.1%減）、経常利益は1億95百万円（同23.8%減）、四半期純利益は1億13百万円（同17.6%減）となりました。これは、前年同期に大型スポット案件が集中していたこと等によるものですが、今年度計画に対しては、売上高、利益ともにほぼ堅調に推移しております。

セグメントの業績は以下の通りです。

①運送事業

当事業につきましては、売上高は30億27百万円（前年同期比11.7%減）となり、セグメント利益は2億37百万円（同16.7%減）となりました。これは、商業地区の再開発に伴う移転業務等新規獲得がありましたものの、前期スポットの店舗移設関連業務並びに大手顧客のシステム入替業務が収束したことによるものです。

②倉庫事業

当事業につきましては、売上高は7億39百万円（前年同期比5.1%増）となりましたが、セグメント利益は1億29百万円（同5.4%減）となりました。これは新規保管案件の複数獲得により売上が増加したものの、昨年からの一部倉庫の補修に係る残工事費用が発生したことによるものです。

③商品販売事業

当事業につきましては、売上高1億80百万円（前年同期比61.3%減）となり、セグメント利益は7百万円（同57.5%減）となりました。これは、大口顧客へのO A トナーの販売収束並びに梱包資材の販売減少によるものです。

④その他

当事業につきましては、売上高2億77百万円（前年同期比6.7%減）となり、セグメント利益は26百万円（同1.0%減）となりました。これは、データ処理業務を継続受注したものの、前期スポットの大口顧客のシステム入替に伴うIT関連事業の売上減少によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は104億98百万円となり、前事業年度末に比べ5億11百万円減少いたしました。資産の主要科目の増減は、現金及び預金が4億61百万円増加し、営業未収入金が回収により9億64百万円減少いたしました。

また、負債は50億60百万円となり、前事業年度末に比べ5億28百万円減少いたしました。負債の主要科目の増減は、営業未払金が8億44百万円減少し、借入金が3億35百万円増加いたしました。

純資産は利益剰余金の増加等により前事業年度末に比べ17百万円増加して54億38百万円となり、自己資本比率は2.6ポイント増加し51.8%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は、概ね当初計画の予想範囲内で推移しており、平成25年5月13日発表の第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	872,438	1,334,082
受取手形	367,781	407,815
営業未収入金	2,781,631	1,817,467
商品	23,473	19,280
その他	390,839	387,151
貸倒引当金	△6,298	△4,450
流動資産合計	4,429,864	3,961,347
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,650,232	2,608,618
機械装置及び運搬具(純額)	90,889	88,645
土地	2,788,437	2,788,437
その他(純額)	54,786	55,922
有形固定資産合計	5,584,346	5,541,624
無形固定資産		
投資その他の資産	109,472	106,559
投資有価証券	105,870	108,817
差入保証金	607,090	607,525
その他	244,104	243,261
貸倒引当金	△71,138	△70,848
投資その他の資産合計	885,926	888,756
固定資産合計	6,579,745	6,536,940
資産合計	11,009,610	10,498,288
負債の部		
流動負債		
支払手形	22,779	24,928
営業未払金	1,714,698	870,090
短期借入金	1,040,000	1,524,000
1年内返済予定の長期借入金	557,930	510,480
未払法人税等	122,368	90,593
賞与引当金	171,416	84,365
その他	573,885	678,105
流動負債合計	4,203,078	3,782,565
固定負債		
長期借入金	899,820	799,150
退職給付引当金	157,780	147,788
役員退職慰労引当金	131,560	133,700
その他	196,715	197,064
固定負債合計	1,385,876	1,277,702
負債合計	5,588,954	5,060,267

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,150	333,150
資本剰余金	95,950	95,950
利益剰余金	4,981,553	4,996,929
自己株式	△91	△91
株主資本合計	5,410,562	5,425,938
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,093	12,081
評価・換算差額等合計	10,093	12,081
純資産合計	5,420,655	5,438,020
負債純資産合計	11,009,610	10,498,288

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	4,897,180	4,224,778
売上原価	4,003,774	3,444,345
売上総利益	893,405	780,432
販売費及び一般管理費	646,763	590,773
営業利益	246,641	189,659
営業外収益		
受取賃貸料	10,803	9,243
その他	14,012	8,626
営業外収益合計	24,815	17,869
営業外費用		
支払利息	10,976	8,657
賃貸費用	3,424	2,940
その他	386	386
営業外費用合計	14,787	11,985
経常利益	256,669	195,543
特別利益		
投資有価証券売却益	—	4,728
特別利益合計	—	4,728
特別損失		
固定資産除却損	249	55
投資有価証券評価損	14,686	—
特別損失合計	14,936	55
税引前四半期純利益	241,733	200,215
法人税等	104,429	87,093
四半期純利益	137,304	113,122

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

該当事項はありません。